

KITAHAMA STORY

北浜という地名は、船場の最も北にある浜（水辺）を意味しています。

江戸時代の初期から米市場（後の北浜会所）や金相場会所があり、鴻池をはじめとする両替商、米問屋、米仲買が集まる金融の中心地として栄えていました。土佐堀川に面した一画は、川の眺望が非常によく、舟運にも恵まれ、瓢箪屋、阪本楼、多景色楼、加賀伊などの料亭や料理旅館が軒を連ね、船場の旦那衆が小船で乗り寄せ店に上がる粋な別天地を成していたようです。

そんなこの地で1875(明治8)年、井上馨の周旋により大久保利通、木戸孝允、板垣退助、伊藤博文らが大阪に会し、木戸・板垣の入閣条件として三権分立が合意されました。これを「大阪會議」といい、合意に至った場所、加賀伊に木戸は「花外楼」の名を揮毫します。

明治維新後、北浜の金融街は混乱しましたが、1878(明治11)年、五代友厚らによって金相場会所跡に株式取引所が開設されると、北浜の両替商は銀行、証券業へ転身。日清戦争を機に株式取引は活況を呈し、証券街として大いに賑わいました。

1911(明治44)年、土佐堀通が市電開通に伴い拡幅されると、水辺の街区は分断され徐々にその華やかな面影を失っていきました。1935(昭和10)年には、証券街北浜のシンボルでもある旧市場館が竣工。水辺の建物は次々と証券会社のオフィスに変わり、街は川との関わりを無くしていきました。

1949(昭和24)年には現在の大坂証券取引所となり、長らく商都大阪を支える金融の中心地としての役割を果たしてきましたが、取引の東京集中や情報通信技術の発達により、次第に証券会社が北浜に拠点を置く意味は薄れています。近年は超高層マンションが建つなど、北浜は株の街からの変貌を遂げようとしています。



水辺に料亭や旅館が並ぶ明治初めの北浜



東洋のヴェニスと呼ばれた大正時代の北浜水辺



北浜水辺の将来像イメージ



発行日 | 2009年8月

企画・発行 | 北浜水辺協議会 水都大阪2009実行委員会

協力 | NPO法人水辺のまち再生プロジェクト NPO法人もうひとつの旅クラブ

www.osakakawayuka.com

水辺のまちづくりが始まっている!

●川と街をつなげたい 2007.6

橋の上から土佐堀川の水辺を眺める目に入るのは、川に背を向ける建物、街と川を分断する防潮堤。中之島公園や中央公会堂が目前にある環境が十分に活かし切れていません。そんな水辺空間に「テラスが出来たら絶対に気持ちいい!」と2つのNPOが意気投合し、ビルオーナーや河川管理者に提案すべくプランが検討されました。



北浜テラスの構想案

●ビルオーナーも川に近づきたい 2007.7

いつの日か昔のように川から船で乗りつけたいとの想いをもったビルオーナーは、設備修理工事にあわせて川床の模擬実験を実施。川床を想定してテナントを募集したビルオーナーも独自に川床研究会を進めていました。床を出ししたいと市に問い合わせた飲食店の店長もありました。



修理工事に、模擬川床が出現

●出会いが大きな力へ 2007.夏

そんなNPO・ビルオーナーらが出会い、徐々に集結。前例のない皆の夢を現実にするために、北浜テラス実行委員会を組織し、より具体的な計画案づくりを行いました。

●行政とのパートナーシップ 2008.5

行政は都市再生・規制緩和の大きな流れの中で、中之島エリアを対象に河川空間の賑わいづくりを模索しており、北浜テラスの構想に关心を寄せました。また、水都大阪2009実行委員会はメイン会場である中之島公園のすぐ目の前での活動に賛同し、行政との仲介役ともなり、許認可に関わる様々な支援を実施しました。

●1ヶ月間の社会実験 2008.10

NPO、水都大阪2009実行委員会事務局の尽力で、多くの法的課題を乗り越えるとともに、短期間のため回収困難などの承知で川床設営費用を自己負担したビルオーナーらの心意気が川床を実現に導きました。2008年10月1日、ついに大阪川床「北浜テラス」が誕生。わずか1ヶ月の期間中に2000名以上の人々が訪れ、水辺の心地良さを感じました。



決意の川床工事一窓を大改造

●地域活性化へ・常設化へ 2009.7

2008年11月には、社会実験の成果を地元へ報告し、水辺を活かした街として北浜の魅力を再生していくことを確認しました。2009年5~7月には再度3ヶ月間の社会実験を行なうとともに、地域活性化をめざした準備を進め、2009年7月29日、北浜水辺協議会が設立されました。



社会実験結果を地元へ報告

北浜水辺協議会とは

北浜水辺協議会（会長：大橋達夫集英連合振興会会長）は、北浜の水辺の立地を最大限に活かして、水都大阪の再生・北浜地域の活性化に寄与すること、世界に誇る水辺の景観を創出すること、持続可能な仕組みを構築し、大阪の風物詩をつくることなどを目的とし、川床の構造・デザインルール・運営ルールの策定・運用、新たな川床の設置推進、水辺の賑わいづくりの調査・企画などを行います。



花外楼で行われた設立総会

水都大阪2009

「川と生きる都市・大阪」をテーマに、市民参加によるワークショップやアート船の巡航、船着場での朝市など、水辺の新しい楽しみ方や水都大阪の魅力を再発見できるプログラムがいっぱい!中之島公園をメイン会場に、水の回廊やまちなかの各所で開催されます。

【会期】2009年8月22日(土)~10月12日(月・祝)

【会場】中之島公園・八軒家浜・水の回廊を中心とした大阪市内各所

【お問い合わせ】水都大阪2009実行委員会事務局

Tel.06-7506-9024

www.suito-osaka2009.jp



北浜水辺協議会 会員募集中!

【お問い合わせ】事務局／山根エンタープライズ(株)

Tel.06-6538-4880 omp@yamane-e.com